

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) オカネツ工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒704-8161 岡山市東区九幡1119-1	
本票作成	部署名：人事勤労部				
主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業		
事業の概要	小型農業機械及び動力伝達装置製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社/本社工場		岡山市東区九幡1119-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	4,661 t CO <sub>2</sub>			4,428 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	本社/本社工場		4,661 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 加工高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		346.3 t CO <sub>2</sub> / ( 億円 )	329.0 t CO <sub>2</sub> / ( 億円 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネルギー法に定める消費原単位の削減目標 (毎年1%以上) を設定の基準とする。総エネルギー使用量に占める買電の比率が高く、次いで多いのはLPGであるが、加工量と燃料消費を完全にリンクさせることは困難で、管理可能な指標として電力を中心にエネルギー総使用量の削減と効率化に重点を置いた活動を行っている。毎年の消費原単位 (原油換算値÷加工高) 削減目標を確実に達成する事が、CO<sub>2</sub>削減に繋がるものと考えている。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

省エネ委員会（事務所、工場/倉庫の2部会代表及び各部門選出の委員により構成）の定期（月次）開催によって施策の実施及び検討と進捗状況をフォロー。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
本社/本社工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンドコントローラーによる警告表示とエアコン電源の連動</li> <li>・生産情報共有化によるデマンドピーク調整</li> <li>・冷暖房設定温度の遵守</li> <li>・コンプレッサー等圧縮空気配管系統の漏れ防止徹底</li> <li>・不要照明の消灯及び減灯の徹底</li> <li>・工場内証明のLED化</li> <li>・工場内の暖房用灯油使用を抑制（遠赤ヒーターへの切替）</li> <li>・社屋（一部事務所棟）の天井及び窓の断熱・遮熱対策実施</li> <li>・エアコン及び加工機械へのインバーター取付推進</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
本社/本社工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所及び工場手元照明の全LED化推進</li> <li>・省エネ対応空調機器への更新</li> <li>・カバー工法による社屋（主に屋根・壁）の遮熱・断熱対策推進</li> <li>・旧生産機械の更新、入替による省エネ推進</li> <li>・機械工場空調の見直し（排熱を分離して屋外へ）</li> <li>・組立工場空調の更新（天カセ⇒床置ダクト型）</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

景気状況によるが数年内に塗装工場の全面リニューアルを予定。燃料使用量の変化が見込まれる。